

2026年度4月・2025年度10月入学

九州工業大学大学院生命体工学研究科  
博士前期課程 一般選抜（筆答試験）

## 材料力学

### 【出題の意図】

引張・圧縮に関する不静定問題と弾性係数の理解度，はりの曲げに関する理解度，垂直応力とせん断応力に関する理解度を次の3つの大問でそれぞれ評価する．

大問1：棒の不静定問題に対して，力のつり合い式と各区間の伸びの和に関する式を立てて正しく解く力を評価する．

大問2：片持ちはりの問題を解くことによって，はりに生じる曲げモーメントや曲げ応力に関する理解度を評価する．

大問3：リベットでつなげた2枚の板の両端を引張ったときに生じる垂直応力，せん断応力を正しく計算する力を評価する．